

# シリーズ 第75回 人権



## 私たちができること

私はスポーツが大好きで、昨年も2016リオ五輪・パラリンピックのテレビ中継を楽しく観戦していました。中でも、パラリンピック陸上競技で活躍する地元選手の姿に感動するとともに、観戦に訪れる障がいのある人々をエスコートする運営ボランティアの人たちが映っていて、「とても自然で素敵だなあ」と感じたことを覚えています。

一方、そんな華々しい競技の世界から、日常生活に目を向けてみると、障がいのある人々に対し、いまだにさまざまな障壁が数多く社会には存在しているとも感じました。以前、私がふくらはぎを肉離れした時のことです。そろりそろりとしか歩けず、ほんの少しの道の段差、横断歩道の長さをととても辛く感じました。施設面だけをとっても、普段気にならない所にこそ、障壁は存在すると身をもって知りました。また、同時に体の辛さより、信号待ちのドライバーから横断歩道を渡る私に向けられた冷やかな視線の方が、大きな心の障壁として残っていることを思い返しました。

昨年4月1日に「障害者差別解消法」がスタートしました。この法律では、障がいを理由とする差別をなくし、障がいのある人もない人も共に生きる社会を目指して、国・県・市および民間事業者における障がいを理由とする差別を解消するため、「不当な差別的取扱い」を禁止し、「合理的配慮の提供」を求めています。この法律によって、さまざまな障壁は取り除かれ、障がいのあるなしにかかわらず、誰もが暮らしやすい社会が築かれなければならないと思います。

しかし、私が感じたような、人の心の中に潜む障壁も取り除けるのだろうかと不安にも感じます。そこで、何か自分にできることはないのだろうかと自身に問い掛けてみました。障がいについての理解不足や関心の無さがもたらす、先入観や心の障壁を無くしていこう。そして、このことを家族みんなで話し合い、心の通った理解を広められれば、社会の中の障壁を少しずつでも取り除くことができるのではないかと思います。

これなら、今すぐにでもできる。その一歩を踏み出そうと思います。(50代 男性)

### 美杉人権学習会

教委美杉教育事務所  
☎272-8091 ☎272-8090

とき(10月)	ところ
23日(月)13時30分～	伊勢地地域住民センター
27日(金)19時30分～	多気地域住民センター

**内容** 長島りょうがんさん(音楽工房「夢のかぼちゃ」店主)による、歌を交えた話「そっとやさしく」

### 市民人権講座

香良洲総合支所地域振興課  
☎292-4375 ☎292-4318

人権について考えるために、「身近な人権」をテーマにした講座を開催します。

**ところ** サンデルタ香良洲すこやかルーム

**対象** 市内に在住・在勤の人

とき(11月)	内容	講師
15日(水) 13時30分～15時	さまざまな人権「ストレスとのつきあい方～あなたとあなたの大切な人へ～」	香良洲保健センター 保健師
22日(水) 13時30分～15時	高齢者の人権「次のターゲットはあなたかも？」	フルハウス在宅介護支援センター長 近藤良子さん